

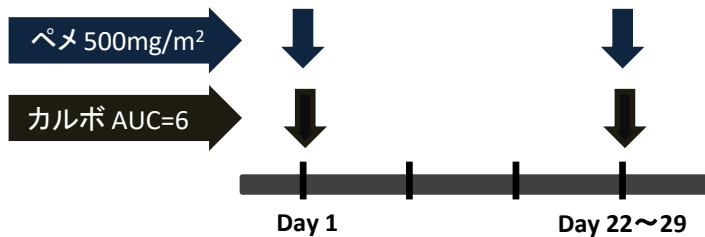
カルボ6+ペトレキセド+FPD療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:中等度

レジメン概要

投与は3~4週毎とする。
初回投与の1週間以上前から最終投与後22日目までの間、
パンビタン末1g/day 連続内服する。また、VB₁₂(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。

細胞障害性分類
カルボ:炎症性
ペメ:非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

Rp 02 点滴静注
パロノセトロンバック 0.75mg ..1袋
デキサート注3.3mg
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 100mL1V
ペトレキセド 500mg/m² 800mL/h

Rp 04 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 05 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 06 内服
デカドロン錠4mg